

第19回

神奈川国際

芸術フェスティバル

東京バレエ団

Oнегин

タチヤーナ 齋藤 友佳理

オネーギン 木村 和夫

東京バレエ団

オネーギン

全3幕

2012.10.6.

15:00 開演
(14:15開場)

土

振付: ジョン・クランコ

音楽: P. I. チャイコフスキー

編曲: クルト・ハインツ・シュトルツェ

装置・衣裳: ユルゲン・ローゼ

総監督: 佐々木 忠次

芸術監督: 飯田 宗孝

指揮: ワレリー・オブジャンコフ

管弦楽: 神奈川フィルハーモニー管弦楽団



神奈川県民ホール 大ホール

全席指定 S席 10,000円 S席ベア 19,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 C席 3,000円 学生(24歳以下) 2,000円 5月27日(日) 一般発売

主催: 神奈川県民ホール(公益財団法人神奈川芸術文化財団) 共催: 横浜アーツフェスティバル実行委員会

The 19th International Arts Festival In Kanagawa

DANCE DANCE DANCE YOKOHAMA 2012



平成24年度文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

photo: Kiyomori Hasegawa design: Eriko Saeki

斎藤友佳理 クランコの傑作『オネーギン』を再演!



「友佳理はタチヤーナの手紙のパ・ド・ドウを踊るべきだ。」
というベジャールのインスピレーションから18年。

数々の困難を経て、2010年に東京バレエ団が日本のバレエ団として初めて上演を果たしたジョン・クランコの傑作『オネーギン』。その完成度の高い感動的な舞台は観客総立ちの喝采を浴び、タチヤーナを踊った斎藤友佳理は、第27回服部智恵子賞、舞踊芸術賞、横浜文化賞を受賞しました。

ロシアの文豪プーシキンの悲恋物語を原作に、美しい踊りと映画を観るような流麗な振付でバレエ化された『オネーギン』は、伝説のバレリーナ、マリシア・ハイデにより1965年シュツトガルト・バレエ団で初演され、その成功以来、英国ロイヤル・バレエ団、パリ・オペラ座バレエ団、アメリカン・バレエ・シアターなど世界屈指のバレエ団がレパートリーに取り入れた人気作品ですが、その上演の許諾において様々な制約があることでも知られています。選ばれた者だけがその舞台に立つことを許される『オネーギン』。斎藤友佳理が渾身の想いをこめてタチヤーナを踊る、待望の再演となります。

あらすじ

田舎の地主の娘タチヤーナは、帝都育ちの洗練された青年オネーギンに憧れ、恋文をしたためる。しかし若くして人生に飽き憂愁に包まれるオネーギンは、タチヤーナや田舎の人々を疎んじ、友人レンスキーをつまらない諍いから決闘で殺してしまう。オネーギンが失意のうちに去って数年後。将軍グレーミンの妻となったタチヤーナと放浪から戻ったオネーギンは、帝都サンクト・ペテルブルグで偶然に再会。オネーギンは成熟したタチヤーナの中に人間としての真の美しさを見出し、熱烈に求愛するが…。



斎藤友佳理 タチヤーナ

横浜市出身。16歳からロシアに短期留学を繰り返し、名教師に師事。1987年、東京バレエ団に入団。『ラ・シルフィード』『ジゼル』など詩情あふれる踊りとドラマティックな表現力で多くの名演を残す。ダンサーとして活躍する傍ら、ロシア国立舞踊大学院バレエマスターおよび教師科を首席で卒業。2011年には国立モスクワ音楽劇場バレエにて、振付家ピエール・ラコット氏のアシスタントとして『ラ・シルフィード』を指導している。2010年『オネーギン』東京バレエ初演(タチヤーナ役)の舞台成果に対し、第27回服部智恵子賞、舞踊芸術賞、横浜文化賞を受賞。



木村和夫 オネーギン

熊本県出身。8歳でバレエを始める。1984年、東京バレエ団に入団。89年には、ノイマイヤーの新作『月に寄せる七つの俳句』で振付家自身の指名により主役を射止める。ベジャール振付『火の鳥』、『中国の不思議な役人』、ラコット振付『ドナウの娘』、マカロワ版『ラ・バヤデール』、アシュトン版『シルヴィア』、『ジゼル』など、多くの作品に主演。明確なテクニックと気品ある踊りで観客を魅了する。2010年『オネーギン』東京バレエ初演でオネーギン役を演じ、陰影のある演技で好演。斎藤友佳理との抜群のパートナーシップが絶賛された。

全席指定 S席 10,000円 S席ペア 19,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 C席 3,000円 学生(24歳以下) 2,000円

5月27日(日) 一般発売
5月20日(日) かながわメンバーズ(KAme)先行発売(インターネットのみ受付)

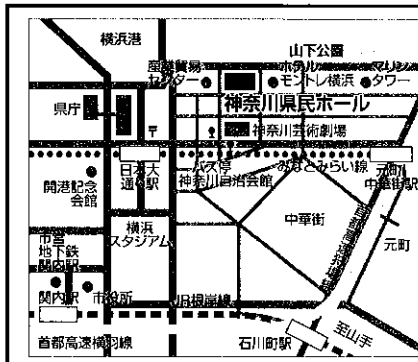
チケットかながわ 045-662-8866 (10:00~18:00) <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

神奈川芸術協会 045-453-5080 チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 421-079) e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合があります。それに伴うチケットの払い戻し、変更は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
※学生券は数に限りがあります。チケットかながわのみお取り扱い。
※未就学児童の入場はご遠慮ください。

託児サービス
チャイルドサービス遊 045-790-4105 (月~土9:00~18:00)
託児料: お子様1名につき2,000円 公演一週間前までに要事前予約

主催: 神奈川県民ホール (公益財団法人神奈川芸術文化財団)
お問い合わせ:
神奈川県民ホール 事業制作第一課 045-633-3721



神奈川県民ホール
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
☎045-662-5901(代表) FAX045-641-3184
<http://www.kanagawa-kenminhall.com>

- みなとみらい線-溝谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約6分 元町中華街駅から徒歩約12分
- JR=関内駅または石川町から徒歩15分
- 市営地下鉄=関内駅から徒歩15分
- 市営バス=神奈川自治会館下車徒歩2分
横浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「神奈川自治会館」を通ります。
但し、148系統急行を除く。
- 県民ホール有料駐車場(84台)もご利用下さい。
指定管理者: 公益財団法人神奈川芸術文化財団